2026年度　生活創造空間にし研修

第2回目

2026.11.6 金

17:30~19:30(17:00 開場)

会場：生活創造空間にし（5F 食堂）

言葉のきずな

文部科学省特別選定作品
平成25年選定

×映画上映会

■ナレーター：中嶋　朋子
■挿入歌：綾戸　智恵
■2013年作品　/　上映時間107分

参加費 無料

※掲載写真は、映画「言葉のきずな」（2013年／監督：田村　周）の場面写真を、製作関係者の許可を得て使用しています。

失語症者・家族・言語聴覚士・ボランティアらが立ち上げた長野県の市民劇団「ぐるっと一座」。その演劇活動に密着取材したドキュメンタリー作品。映画では、失語症や構音障害の当事者が脚本、舞台づくり、役者までこなす「テーマ劇・コミュニケーションワークショップ」の製作過程を追います。

読み書きや会話が不自由な人たちが、短いセリフにも苦しみながら、舞台で歌い、駆け回り、家族も共演します。「どこの街にでもいる人達」の葛藤を通して、人が人らしく生きる意味を改めて問います。

見えない障害と言われる「失語症」とは、事故や脳卒中などで脳の一部が傷つき、「読む・聞く・書く・話す」という言語機能が難しくなる障害。運動麻痺などが生じることもあり、本人も家族も絶望の闇に迷い込みます。全国に50万人余りの患者がいると言われています。







本作を企画製作、取材したのは田村　周氏。現在は、横浜市内で基幹相談支援センターの相談員に従事しており、本研修にも参加予定です。この映画を通して、「言葉の障害」について改めて考え、皆さんと語り合う機会になれば幸いです。

問い合わせ・申し込み先

生活創造空間にし　横浜市西区浜松町 14-40
TEL 045-250-6506　FAX 045-251-6315

※インターネットからの申し込みはこちらの二次元コードから➡

11-6（金）

生活創造空間にし NISHI

2026年度　生活創造空間にし研修

『生活創造空間にし研修』は、2010 年度から地域に開かれた研修会として、「学んで」、「つながって」、「動く」ことを大切にしながら継続して実施してきました。昨年度は「連携と協働」をテーマに、5 つの連携事例を取り上げました。地域の現状や課題を共有しながら学び、参加者同士がつながり、それぞれの立場でできることを考え実践につなげる研修となりました。

今年度の『にし研修』は全 4 回。当館の職員が選んだ作品を題材に、**『映画と語らい』**をテーマとして開催します。映画を観るだけで終わらない。語り合うことで新たな気づきが生まれ、人と人がつながる。そんな研修の場を今年も皆さんとつくっていきたいと思います。

日付	時間	上映作品名
9月18日(金)	17:30～19:30 済	『逃げ遅れる人々～東日本大震災と障害者～』 グループワーク
11月6日(金)	17:30～19:30	『言葉のきずな』
1月22日(金)	17:30～未定	多様性をテーマとした内容(調整中)
2月26日(金)	17:30～未定	女性支援・女性福祉をテーマとした内容(調整中)

※上映許諾等の確認状況により、研修実施日・時間・内容を変更する場合があります。

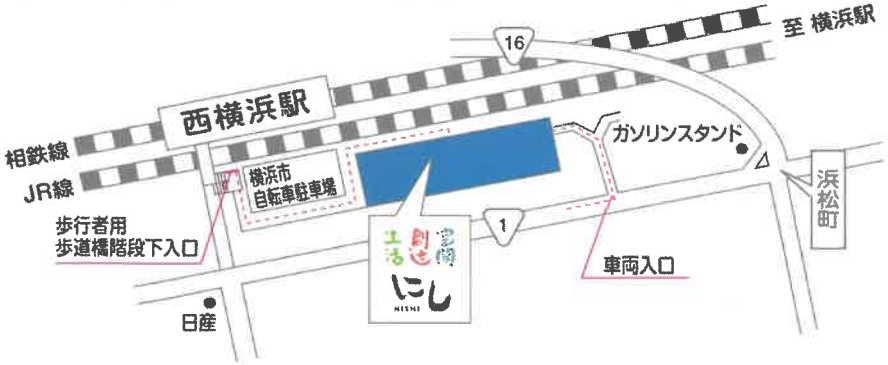
参加申し込み書 ／ FAX 045-251-6315		
参加者氏名	代表者の連絡先	所属
※ご参加する全ての方の名前をご記入ください。	※ご連絡のつきやすい番号をご記入ください。	※特になければ未記入のままで構いません。

※お寄せいただく個人情報につきましては、今回の研修会のみに使用し、他に使用することはございません。

会　場

生活創造空間にし

電話番号:045-250-6506
所在地:横浜市西区浜松町 14-40
最寄り:相鉄線「西横浜駅」より　徒歩　約5分



※駐車場、駐輪場はありますが、満車の場合は、付近のコインパーキングをご利用ください。

主催・問い合わせ:生活創造空間にし(地域活動ホーム　ガッツ・びーと西)　TEL 045-250-6506